

令和4年12月23日

一般社団法人
日本建設機械施工協会 北海道支部
支部長 柳屋 勝彦 様

北海道警察函館方面本部
交通課長 大竹 雄二



除雪作業にかかると各種事故の防止について(お願い)

謹啓 歳末の候、貴台におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素より交通安全対策の推進をはじめ、警察行政の各般にわたり、特段のご理解とご協力を賜っておりますことに対し、厚くお礼申し上げます。

さて、日頃から、悲惨な交通事故の絶無を目指し、関係機関・団体の皆様とともに様々な活動を行っているところでありますが、12月20日、北斗市常盤2丁目の排雪場において、作業中の車両がスタックしたことから、これを牽引救出する作業のため後退した車両と被救出車両の間に、誘導のため車外に出ていた被救出車両の運転手が挟まれて死亡する事故が発生しました。

これまでも、重大事故が発生した際には、貴協会から会員各事業者に対する安全指導を行っていただいているところでありますが、この度の事故の発生を踏まえ、

- 後方確認カメラ設置の推奨
- 重機作業時の安全確認の徹底
- 誘導員等作業員は車両の進行方向に立たないよう、重機オペレータと相互連携を徹底
- 誘導に係る合図が明瞭に聞き取ることができるようホイッスルや拡声器を活用

等、個別具体的な指導と、その徹底をお願いしたいのであります。

今後も、不安定な天候・路面状況の中、冬型交通事故や除雪作業にかかると各種事故発生が懸念されます。

重大事故の更なる発生を抑止するため、今一度、貴会の会員各事業所に対する指導を徹底していただき、かけがえのない人命を守る活動に一層のご協力を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

末筆ながら、貴台並びに会員の皆様のますますのご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。

敬 白

担当：函館方面本部交通課
菊地 ☎0138-31-0110 (内線5022)